



社会福祉法人 輪島市福祉会

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野 2 番地

訪問介護、訪問入浴介護、短期入所、居宅介護支援、介護老人福祉施設

認知症対応型通所介護、配食サービス、在宅介護支援センター、日常生活支援総合事業

いしかわ魅力ある福祉職場認定 いしかわ障害者雇用促進カンパニー いしかわ婚活応援企業認定 輪島市消防団協力事業所

福祉のしごとを体験しませんか？

みんなの笑顔をつくるあなたを応援！

福サポいしかわ

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター

福祉分野への就職を希望する方に対して、福祉の仕事を紹介いたします。就職に関する相談はもちろん、資格取得に関する相談、福祉の仕事に関する情報提供なども行っています。ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

就職活動での利用方法

- ①相談・求職登録 求職登録をして、希望する求人を探しましょう。仕事の内容や探し方のポイントなどをスタッフがアドバイスします。
求人情報はインターネットからも検索できます。 **福祉の仕事** **検索** HPをご覧ください
- ②紹介 スタッフが求人事業者の担当者と連絡をとって、見学や面接などの調整をします。
- ③採用選考 仕事に対する「感じ」や「条件」をアピールしましょう。
- ④選考結果 求人事業者からご本人に結果の連絡があります。結果については、福サポいしかわにご一報ください。採用後も気になることがあればご相談ください。

〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎 1 階 TEL 076-234-1151

●利用時間/月～金曜日 午前9時～午後5時 ●休日/土・日・祭日及び年末年始
※当センターは、福祉人材確保を目的に、社会福祉法に基づき石川県知事からの指定を受けて石川県社会福祉協議会に設置されている公的機関です。

今日も、だれかを、ハッピーに。

いしふく

ISHIFUKU

石川県介護・福祉の仕事の魅力発信ポータルサイト いしふく

「いしふく」は介護・福祉に関わる人達を応援します！

「いしふく」は介護・福祉の仕事の魅力を紹介するインタビューや、石川県内の介護・福祉に関する求人やイベントなどの役立つ情報など、さまざまな情報を提供するポータルサイトです。

↓ 気になったら、すぐにアクセス ↓

いしふくポータル **検索** ishi-fuku.jp

就職フェアや各種セミナー、イベントなどの告知も随時更新しています。

福祉のしごと 職場体験

福祉のしごととは？

起きる、食事をする、寝る…普通の生活上のことが、様々な原因により難しくなることがあります。このような困難を乗り越えるために、その人の体や心を支えるのが福祉のしごとです。

介護や福祉は特別なものではありません。誰もが安心して幸せに暮らしているよう、他の人から支えてもらいながら、また一緒に支えて生きていくこと、それが介護・福祉サービスの根底にある考え方です。

福祉のしごとは、人が人を支える奥が深い仕事です。福祉の職場では、ちょっとしたアイデアや趣味・経験が役立ちます。あなたの魅力を、福祉の職場で発揮してみませんか？きっと充実した体験になるはずです。

福祉のしごとを体験しませんか？

自分に向いているのかな？ 福祉の仕事ってどんな仕事をするのかな？ 興味はあるけど、私にもできるかな？

そんな方、ぜひご参加ください！

石川県内の福祉施設で、実際の仕事を体験していただきます。福祉の資格・経験等は問いません。福祉・介護分野への就職に関心のある方ならどなたでも参加できます。

1 体験の内容

体験していただく分野・施設によって体験内容は異なりますが、実際の仕事を体験していただきます。

- 利用者との交流（話し相手、レクリエーション、趣味活動の補助など）
- 利用者の介護、介助補助（食事や入浴の介助、散歩など）
- 作業補助（配膳、洗濯物の整理、清掃など）

2 体験分野

- 高齢者分野 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、デイサービスセンターなど
- 障害者分野 障害者支援施設、障害福祉サービス事業所など（障害児関係含む）
- 児童分野 保育園など

3 体験の期間など

- 最大3日間で体験できます。（高校生は2日間）この日数の中で、複数の施設で体験もできます。
- 受入施設によって体験可能な日時が異なります。1日当たりの体験時間は、概ね、6～8時間程度です。平日以外に、土日祝日も体験可能な施設があります。
- 定員に達し次第、申込み受付は終了します。

4 参加費など

- 無料です。但し、交通費、昼食代などは自己負担です。
- 体験に係る賞金などは発生しません。
- 体験中の方がご本人に備え、石川県社会福祉協議会がボランティア行事保険に加入しています。（保険料の負担はありません。）

5 申し込みから終了までの流れ

- 1 受入施設紹介冊子又は受入施設一覧から希望する体験先を選び、申込書を記入のうえ、当センターへ持参、FAX又は郵送にてお申込みください。
・紹介冊子等は、当センターの窓口で配布又は郵送します。
・申込書・施設一覧は、石川県社会福祉協議会のホームページよりダウンロード（※情報ボックス→福祉の仕事・福祉の資格→スキルアップメニュー）できます。
- 2 日程は、希望する受入施設と調整のうえ決定し連絡します。
- 3 体験終了後、体験終了報告書を10日以内に当センターに提出してください。
・福祉の仕事への就労を希望する方を、引き続きサポートします。
当センターでは、求人事業者への職業紹介を行っておりますのでご利用ください。利用は無料ですが、求職登録が必要です。

福祉のしごと体験談

- 体験を通して、介護の仕事は一人で行っていくのではなく、利用者同士でトラブルがあれば助けに行ったり、また利用者の情報を共有したりと職員間で協力しながら仕事をすることが大切なんだということが分かりました。利用者に関わるなかで、「ここは良い施設だ」とおっしゃったり「ありがとう」と笑顔でおしゃるのを目の当たりにして、自身としても喜びを感じ介護の仕事について、ますます興味が強くなった貴重な一日でした。（特別養護老人ホーム）
- 様々な認知症の方を見ました。どんな症状の方に對しても優しく接するスタッフさんの姿が象徴的でした。優しい気持ちが入所者の方々に伝わっていると感じました。また多くの「裏方」の仕事があることも知りました。とても貴重な体験となりました。（認知症グループホーム）
- 音楽鑑賞のレクリエーションがあり、利用者の方々がリズムに合わせて楽器を使いダンスをして頑張っている様子や楽しそうな姿が印象的でした。また、利用者の方々と接する若いスタッフの姿が素敵でした。今後の自分の仕事を考える上で、とても良い体験となりました。（障害者施設）
- スタッフの利用者に接する態度、利用者に誠実に向き合う姿を見て心打たれました。この歳になって「働く」という意味が少し分かったように思っています。（障害者施設）

社会福祉法人石川県社会福祉協議会

福サポいしかわ

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター

〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎内
TEL 076-234-1151 FAX 076-234-1153
【9:00～18:00（土・日・祝・年末年始除く）】

福サポいしかわの詳細いご案内は表紙裏面に掲載しています

80

特別養護老人ホーム

社会福祉法人 輪島市福祉会

あての木園

事業所 PR

特別養護老人ホームの他、短期入所、通所介護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴、認知症デイ、支援センター、配食事業など幅広く事業展開しております。30年以上の実績・ノウハウがあり、安心して働いていただける環境が整っています。また、資格取得のサポートもありますので、長く働いていただける職場です。



受入対象	一般・高校生とも可	土日祝受入	不可
受入可能月	7月～6月	時間	9：00～17：00
昼食	各自持参	受入人数	1人まで
駐車場	有		
持ち物	内履き(スニーカー)・筆記用具		
服装	上：Tシャツ・ポロシャツ・トレーナー(動ける服装で) 下：ジャージ・ジーンズ・綿パンツ(動ける服装で)		

プログラム PR

施設での実際の業務を体験・見学していただき、職場の雰囲気・内容をご理解していただければ、と思います。ご質問があれば担当職員にお気軽に何でもお聞き下さい。

プログラム内容

- 9：00～ オリエンテーション
- 10：00～ 施設内見学
- 11：00～ 利用者とのコミュニケーション
- 12：00～ 食事(利用者の見守り)
- 13：00～ 休憩
- 14：00～ 移動・着脱・排泄介助等の見学
- 15：30～ おやつ(利用者の見守り)
- 16：30～ 振り返りの時間
- 17：00 終了

所在地 〒929-2378 輪島市三井町小泉上野2番地
TEL 0768-26-1661

交通 北鉄奥能登バスあての木園前バス停 徒歩1分

出張申請 マイナンバーカード 輪島市役所 市民課

輪島市の協力により、市職員が施設に来園されマイナンバーカード手続き申請の手助けしてをもらえることになりました。

詳しい内容については、「案内パンフレット」を参照ください。

この機会に、申請のご検討をお願いします

福祉施設を利用されている皆様の申請手続きをサポートします！

マイナンバーカード 出張申請

福祉施設サービスを利用する方に対して、市の職員がご利用の施設等に向いてマイナンバーカードの申込みをお手伝いします。
できあがったマイナンバーカードは申請者ご本人にお届けします。
健康保険証との一体化も予定されているなど、最新情報は追ってあります。
この機会にマイナンバーカードをつくってみませんか？

【日時】①令和5年9月27日(水) 午後3時～午後4時30分
②令和5年10月25日(水) (所要時間 15分程度)

【金額】特別養護老人ホームあての木園
【申込先】あての木園 電話0768-26-1661 輪島市役所市民課 電話0768-22-4775
【申し込み】要領書に記入しお申し込みください。

【お願い】ご家族様申請の作成をお手伝いいただくことがありますが、当日の出席をお願いします(都合の場合はご遠慮ください)。
-申請に必要な書類や本人確認書類の用意をお願いします。
-マイナンバーカードに必要な顔写真の顔写真をご用意いただきます。
-成年被検見人の方は法定代理人(後見人)の同意をお願いします。

ご用意いただくもの

①個人番号通知カード (お持ちの方のみ)
②本人確認書類 (A)から1点 + (B)から1点 又は (B)から2点
(A) 顔写真付きの本人確認書類 (例) 運転免許証、パスポート等
(B) 健康保険証、介護保険証、年金手帳(証書)、公印押付の印影等 等
-写真撮影は、市職員が現場で行います。
-マイナンバーカードのお渡し方法について、ご相談させていただきます。

ますます便利に！マイナンバーカードの使いみち

- マイナンバーの提示、顔写真付きの本人確認書類として
-運転免許証を持っていない方本人確認書類に
- 健康保険証として
-窓口では、健康証付カードリーダーでマイナンバーカードを読みとり
-本人確認と健康保険証が一度に実施可能
-窓口で印影類以上の一時失効が不要
- コピー交付・住民票などの証明書を全国のコンビニエンスストアで取得が可能

●詳しくは担当までお問い合わせください 輪島市役所 市民課 TEL:0768-22-4775

物故者法要

8月2日(水)午前10時30分 大食堂にて令和4年7月～令和5年6月にお亡くなりになられた入居者の法要が行われました。法要の対象となられた方は51名でした。ご遺族の方にも案内をしまして参列をしてもらいました。

■ 三夜踊りで交流会～3年ぶりに三夜踊保存会の皆さんと交流～

令和5年8月12日(土曜日)15:00～15:45大食堂にて

第1部

三夜踊りを教えてもらいましょう。

→保存会の方から三夜踊を指導してもらいました。

第2部

みんなで輪になって踊りましょう

→保存会の皆さんと入居者の皆さん、職員も含めて三夜踊りを踊りました。

第3部

フレイル予防

→フレイル予防の一環で音楽に合わせてリズム体操を行いました。



涙を流して喜ぶ入居者の方もおいでになりました。

また、手踊りをされる入居者の方もいました。

三夜踊保存会の皆さん、本当に楽しい時間をありがとうございました

(参考文献:) 三夜踊りの由来

三夜踊りの歴史は古く、遠く足利時代より始まった伝えられるが、他の説として前田利家に焼き払われた重蓮寺と称する寺があり、旧暦の7月地蔵祭りが行われ、縁日に念仏踊りがあったといわれ、後の元禄時代に隆盛を極めた。その後お講連中と言うものがあり、「高砂もじり」「やれやれ」等を神社に集まり歌い踊り夜を明かした。盂蘭盆会(うらぼんえ)には、老若男女が

鳳至の神社、輪島崎の寺、河井の神社、近在の寺で三夜続けて踊り、これを三夜踊りと称した。

男は女物の着物をかぶり腰巻きをつけて女装し、女は男装して顔を隠して踊り先祖の霊を慰めた。

明治43年4月16日の河井の大火後自粛され次第に衰退の一途を辿ったが、昭和の初期、

平井道太郎(医師)、能門正義(宮司)、

古坂治太郎(書家)、川端与三(門塗師)等諸氏や、貸座敷組合の人々が発起人となり三夜踊り保存会が

結成された。

昭和16年の大東亜戦争に突入したときには中断され、終戦後復活されたが、昭和31年頃からの相次ぐ洪水、水害によって再び中断された。昭和38年8月水害復興と、市政10周年記念して輪島川の中央に櫓を組み、いろは橋から新橋までの間を市民2千人余りの踊り手が輪を作った。その後、9年間河畔での踊りが盛大に続けられてきたが、昭和43年の洪水で河畔に設営されていた櫓が流失、翌47年に三角州に会場が移動されてからは年々踊り手が少なくなり、三夜保存会も自然消滅した。昭和61年、重蔵神社境内に会場を移し再興を図ったが、囃子方や踊り手の参加が少なく三夜踊りの実施すら危ぶまれる状態となった。しかし、平成3年三夜踊り愛好者が発起人となり、生の音頭、囃子が復活し、新生三夜踊り保存会が誕生し、今日までに至る。

尚、「三夜踊り」は、昭和41年に輪島市無形文化財の指定を受けている。(三夜踊り保存会の資料より)

編集:倉田眞行氏



■ 医療連携会議 ～介護と医療の連携～

8月3日(木)輪島市ふれあい健康センター内で輪島市近隣の介護保険施設(介護老人福祉施設、老人保健施設、介護医療院)の関係者と市立輪島病院の医師、事務局や地域医療連携室などのスタッフとの意見交換会が3年ぶりに開催されました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症移行となりましたが、感染に配慮しながら介護保険施設の現状、市立輪島病院の現状の発表後、介護と医療の連携について意見交換がされました。

意見交換には「面会の状況について」「マイナンバーカード」と健康保険証の一体化、「専門職の確保が難しい」、「人材確保が難しい」「今後のサービス提供に不安がある」などの意見交換がなされました。

「介護」と「医療」の連携を図りながら、サービスの質の維持に努めていきます。



■ 職員募集 ～法人からのメッセージ～

※短時間勤務制度や時間単位の年次有給休暇制度などを活用して、家庭と仕事の両立が可能です。

※未経験からの職員が7割いますが独自の育成プランと資格取得(法人負担)、技能取得によりみんな自信をもって活躍しています。

※先輩職員がトレーナーとなり、初めての仕事のサポートに入ります。1年間を通して、仕事や生活を支援します。

※職場外、職場内、自己学習の3形態の研修制度でしっかり学び成長できます。自己学習は資格取得の一環として取り組むことができ、正職員以外でも正職員と同様な資格助成制度の活用が可能です。

※心機一転キャリアチャレンジをしたい方や介護に興味はあるけど資格や経験がなくあきらめている方も歓迎します。

■ 第38回敬老会が開催されます

日時：令和5年9月20日(水曜日)午前10時30分～午前11時10分

場所：大食堂にて

内容：感謝状贈呈

入居者表彰

長寿者表彰 輪島市より

100歳以上の方 米寿の方 傘寿の方 / 記念品渡し、表彰

アトラクション 琴生流 oh・つぼね

感謝の言葉

入居者代表の方より

※一般の方の見学及び参加はできません

■ 輪島市福祉会フェア ～準備中～

地域交流の一環で3年ぶりに「輪島市福祉会フェア」の開催に向けて準備中です
作品展覧会、地域の皆さんの特産物の販売、施設見学、介護福祉の相談などを計画しています
開催時には、HP やチラシにてご案内いたします

社会福祉法人 輪島市福祉会

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

電話番号 0768-26-1661

FAX 番号 0768-26-1751

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp

Hp <http://www.amusewajima.gr.jp/atenokien/>

